



**食物アレルギー緊急時カード**  
 こども同士がわかりあえる緊急時のカード



平成 24年度 神奈川県「子ども・子育て支援プロジェクト」助成事業

## 使用前に必ずお読み下さい

食物アレルギー緊急時カードは、食物アレルギー診療を受けた患者が担当医から直接配布される場合にのみご使用ください。他人に配布されたカードの複製物を使用したり、他人に譲渡・貸与することは絶対にしないでください。禁止事項に反して使用した結果としての事故やトラブル、また、緊急時カードを紛失されたことが原因で起こりうる個人情報の流出並びに事故などについて AL サインプロジェクトは一切の責任を負いません。これらの内容をご承知の上、細心の注意を払って有効にご利用ください。

食物アレルギー緊急時カードの著作権は AL サインプロジェクトに帰属します。これらの著作物を許可無く印刷物や出版物、電子出版物（インターネットを含む）に掲載、転載、複製し、紹介したり配布や使用することを禁じます。

配布医療機関名

SAMPLE

制作配布元

市民ボランティア ALサインプロジェクト  
 ホームページアドレス <http://alsign.org>

↓この線で折る

カード中面

わたしのくすりはここにありますが ↓  もっていない

くすりのなまえ のみかた・つかいかた

SAMPLE

ちゅうしゃ  
 エピペン注射はここにありますが ↓  もっていない

なまえ  
 名前

ほごしやめい  
 保護者名

しゅじいめい  
 主治医名

れんらくきき  
 連絡先

1

2

3

ほんそうさきびょういんめい  
 搬送先病院名

カード記入日（きにゅうび）

年 月 日

なかをよんでください！

食物アレルギー緊急時カードは、食物アレルギー児をサポートするための情報カードとして患者本人が携帯するものです。こども同士でも内容を理解でき、伝えることができるようにつくりました。

カードの記入内容は主治医とよくご相談ください。記入後もそのままに

監修

**栗原和幸** 先生  
神奈川県立こども医療センター  
アレルギー科部長



このカードは、緊急時に居合わせた人に  
対処法を伝えるカードです。

記入内容は担当医とよく相談して下さい。  
また、カードの目的と利用法について  
お子様とよく話し合い理解を深めて下さい。  
食物アレルギーと上手に付き合っていくためには、  
定期的に医師を受診し、正しい診断と指導に基づいた  
最小限の食物除去を実践することが大切です。  
そして、時期が来たら食物負荷試験を  
行い食べられるものを増やしていきましょう。

監修

**今井孝成** 先生  
昭和大学医学部  
小児科学講座 講師



おとな

ひと よ

<input type="checkbox"/>	の てつだ
<input type="checkbox"/>	きゅうきゅうしゃ よ <b>よ (呼んでほしいとき)</b>

## 食物アレルギー緊急時カード

たべもののしゅるい

ここにアレルゲンを  
大きく記入してください



た ぐあい わる  
**を食べると具合が悪くなります**